



いじめに関するDVD教材の紹介です。是非、ご活用ください。

教材番号	作品名	時間(分)	対象	内容	制作年
d-69	ひとみ輝くとき	35分	小・中 高 一般 教職員	毎日送られてくる、誹謗中傷や現金を要求するメールに悩む拓也。次第に追い詰められ、死を意識し郊外の展望台に立ったところを老夫婦に声をかけられ、事なきをえる。いじめの責任は加害者だけにあるのか？クラス全員で話し合い、ほとんどの生徒達が仲裁者ではなく、傍観者や観衆であることに気づいていく作品。	2008年
d-70	ハードル（アニメ）	84分	小・中 高 一般 教職員	本作品は、子どもたちの心の声を描いた作品です。この作品では、「いじめ」問題を中心に子どもから大人までそれぞれが乗り越えるべき「心のハードル」について深く考える作品。（文部科学省選定）	2004年
d-78	毎日がつらい気持ちわかりますか ゆるせない ネットいじめ （アニメ）	18分	小（高） 中	本作品は、子どもたちにもわかりやすいアニメーションで「ネットいじめは、絶対してはいけない」ということを描き、様々ないじめの対策、そして「心が通じるコミュニケーション」とは、どうすれば身につくのかを考えさせる内容。（文部科学省選定）	2009年
d-98	ネットいじめに向き合うために	30分	小 中 高	作品は実際にネットいじめと向き合った人たち取材し、トラブルに巻き込まれた生徒たちが解決の糸口を見つけるまでをドラマで再現しました。 1.うちのルール 2.匿名メール 3.ネットいじめ（授業ですぐ使える学習指導案付き）	2008年
d-119 d-120 d-121	見上げた青い空	34分	中 高 一般	この作品は、巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめめる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視していただき、あらためて“いじめ”について考えていただくきっかけになることを企図して作成されました。人権教育や生徒指導の授業等で活用できます。（文部科学省選定）	2007年
d-123	ありったけの勇気	27分	小	このドラマでは、友だちとの関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためにお互いに認め合い、本音で話せる関係づくりなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝えます。人権教育や学級活動の授業等で活用できます。	2007年
d-129	ネットいじめから子供を守る	27分	教職員	指導者向け作品では、ドラマ形式で描いたネットいじめの事例を基に、ネットいじめが起こった時の対処法と、加害児童、被害児童、それぞれに対する最良の指導法を、分かりやすく解説しています。生徒指導の研修等で活用できます。（文部科学省選定）	2009年

教材番号	作品名	時間 (分)	対象	内容	制作年
d-132	いじめケース・スタディ	16分	中・高	いじめには、無視、暴力、プロフ・ブログ・掲示板（学校裏サイト）での誹謗中傷などがあります。ケースによって、対処法には違いがあります。本作品はそれぞれのケースに合わせて、どのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのように相談していけばいいかを、再現ドラマを交え、教育評論家の先生がわかりやすく解説したものになっています。学級活動や生徒指導等の教材として活用できます。	2010年
d-160	学級担任のためのカウンセリングとその実践 第2巻 いじめ	29分	一般・教職員	最新の調査研究データから、いじめの定義、原因、いじめ発見のきっかけなど、現代のいじめの実態を紹介し、早期発見のポイントを提示します。 1. いじめの現状 2. いじめに気づく 3. いじめの対応 4. いじめをなくす	2007年
d-161	学級担任のためのカウンセリングとその実践 第3巻 いじめを生まない学校作り	26分	一般・教職員	いじめを生まない学級づくりの方法をさまざまな角度から紹介し、いじめが生じてしまう現状を理解するために、いじめの発生の土壌であるグループ化について事例を元に再現しています。 1. 現代のいじめの特質 2. 学校の風土を変える 3. いじめのロールプレイ 4. こころの第二担任制度	2007年
d-199	いじめなんか、いらない！！ 東日本大震災から、私たちは学んだ	15分	中・高	東日本大震災で変わり果てた学校の姿、被災した子どもたちのコメントを、被災しなかった中学生たちが視聴し、いじめがいかにか今の生活やいのちの尊さを忘れて起きているかを自覚する姿を描いています。	2011年
d-259	小学生篇 いじめと戦おう！ ～私たちにできること～	21分	小 (中・高)	この教材は、鑑賞した児童がいじめの当事者・被害者・傍観者の立場を理解し、自分の身に当てはめて考える事ができるドラマ形式の教材です。また、クラスの大多数を占めるであろう傍観者が如何にして「いじめの構図」を崩せるかという視点を中心に、クラス全体で話し合うために活用できます。 (文部科学省特別選定)	2012年
d-260	中学生篇 いじめと戦おう！ ～もしあの日に戻れたら～	23分	中	人気サイト「いじめと戦おう！」に寄せられたいじめの経験者の生の声を元に、現代の中学生を襲ういじめのメカニズム、なくすためのヒントを描いたドラマ作品です。鑑賞した生徒が登場人物たちの立場を自分の身に置き換えて考える事ができます。 (文部科学省選定)	2012年
d-272	悩まずアタック！ 脱・いじめのスパイラル	33分	小・中 高・一般 教職員	この作品を多くの子どもたちが鑑賞することで、いじめられたときは一人で悩まず、いかに勇気を出して周囲の大人に悩みを告白し、解決の道を探ってもらうことが大切であることを伝えます。また、教師ら周りの大人には、いじめのSOSをいかに早く正確につかみ、的確に対処することが大切であることを訴えています。	2014年

教材番号	作品名	時間 (分)	対象	内容	制作年
d-274	いじめはやめられる！ －みんな加害者－	17分	中・高	昨今では、多くの観衆を求めて、ネット上にいじめの動画を流すという事案も出てきました。観衆・傍観者であれば加害者ではないのか……。いじめを受け入れてしまうひとりにならないために何が 필요한のか。子どもたちに、いじめについて新たな問題を提起するドラマ形式の教材です。	2013年
d-275	誇り －差別といじめは越えられる－	30分	小(高) ・ 中 ・ 高 ・ 一般	津波と震災……。そして更に原発事故と風評被害が福島県を襲いました。いまま福島県は試練の中を生きています。それは、風評被害という名の差別や偏見、いじめだといえます。情報に振り回され、事実を見ない……。その姿は、差別や偏見を生み出す人々の心のしくみを象徴しています。本作品は、福島県の人々が経験した事実をもとに、差別やいじめを考えるものです。	2013年
d-283	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ 第1巻 ー小学校教員編ー	30分	教職員	児童への「いじめに関するアンケート」では、把握できなかった「いじめ」。児童からのサインに気がついた教師が同僚、保護者と真剣に話し合い、情報を共有して「いじめ」解決に踏み出す内容となっています。	2013年
d-284	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ 第2巻 ー中学校教員編ー	25分	教職員	ネットを使った壮絶な「いじめ」を受ける女生徒。「犯人さがし」ではなく「いじめ」撲滅に向けて動き出す教師、保護者の行動を追う内容となっています。	2013年
d-285	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ 第3巻 ー保護者編(保護者向)ー	26分	一般 ・ 教職員	最近の「いじめ」はどのようにおこなわれているのか？被害者・加害者の保護者が「いじめ」を早期に発見できるポイントと対応方法を解説しています。	2013年
d-287	スクール・コンプライアンス 第2巻 中学校編	22分	教職員	教員不祥事を防止する研修用コンテンツ。中学校を舞台にいじめの不適切対応、飲酒運転、体罰、リベート、個人情報漏洩、横領事件をドラマ形式で解説しています。	2011年
d-329	未来 ーSNSーの罫	18分	中 ・ 高 ・ 一般	SNSがいじめ、危険ドラッグの温床になっています。いじめや危険ドラッグとSNSの連鎖を断ち切るために必要なことを生徒たちが自ら話し合い、自分たちの未来をつくる大切さを提案しています。	2015年
d-331	思いやりが 命を救う いじめゼロを願って	20分	中	学校と警察が連携していじめや非行に立ち向かう「防犯サミット」と事例や、友達同士の助け合いによって、いじめなどを解決する取組み事例を見ながら、各自ができるサポートの仕方で行動することの大切さを訴えます。	2014年
d-353	聲の形	30分	小(高) ・ 中 ・ 高	現代の子供のリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障害者との共生」などの難しいテーマを、自然に考えることのできる物語です。	2015年

教材番号	作品名	時間 (分)	対象	内容	制作年
d-370	身近な人権問題 人権は小さな気づきから	34分	一般	<p>この作品は、身近な人権教育問題（8項目）に気づき、普段の生活の中で人権教育問題を意識させるために問いかけ、心の奥に潜む差別心に気づきかせる作品です。</p> <ol style="list-style-type: none"> いじめ（LINE・SNSを使ったいじめ） 子どもの人権（「いじめ・体罰・児童虐待」） 障害者の人権（聴覚・視覚障害） 風評被害の問題（放射線被ばく） 虐待問題（避難生活） 女性の人権（男女共同参画社会の実現） 高齢者の人権（介護における虐待・詐欺・排除） 病気を患った人の人権（ハンセン病・HIV感染） 	2014年
d-416	Voice!!! 人権の教室	38分	小 (中・高) ・ 中 ・ 高 ・ 一般	<p>3部構成になっており、第1部はオリンピック・パラリンピックを通して人権を考えることができ、第2部は北朝鮮による拉致問題、第3部は子供の人権（いじめ問題）を考えさせることができる作品です。</p>	2018年
d-426	いじめ 心の声に気づく力	19分	小 (中・高) ・ 中 ・ 高 ・ 一般	<p>子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。</p>	2018年
d-427	いじめ回復マニュアル ー大人たちから君たちへー	17分	中 ・ 高 ・ 一般	<p>いじめを学校・家庭・地域・社会全体の課題として見つめ直し、いじめ体験がある、いじめをよく知る大人たちが、児童・生徒・いじめを抱える子供たちへ、いじめ回復の道筋を提言するものとなっています。</p>	2017年
d-460	いのちと死の授業 第3巻 いじめ・自殺を防ぐために	計49分	小 ・ 中 ・ 高 ・ 教職員	<p>この巻では、いじめの被害にあった子どもたちや、自殺にいたってしまった子どもたちの3つの例をドラマで再現し、原因について解説しています。さらに、周りでの気づきを促したり、自尊感情を育てるために実際に学校で行われている活動を紹介しています。 ※授業で使用の際は、事前に視聴してください。 (児童・生徒向け16分 教職員向け33分)</p>	2017年